

eラーニングライブラリ® 新コース
『ロジカル・シンキング基本コース』12月21日開講
ビジネスの基盤となる論理思考を体系的に身に付ける

株式会社日本能率協会マネジメントセンター(代表取締役社長：長谷川隆、中央区、以下 JMAM[ジェイマム])は、オンラインで学べる法人企業向け教育ツール eラーニングライブラリ®^{*1}の新コースとして、12月21日から『ロジカル・シンキング基本コース』(以下、本コース)を開講します。

ロジカル・シンキング(論理思考)は、企業が従業員に求める能力要件の一つとして定着しています。インターネットの普及により、「知識を大量に覚え、すぐに取り出せること」の優先順位は低下し、「その知識や情報をどう活用できるのか」が重要視されるに伴い、論理思考が改めてクローズアップされています。

また、日常のビジネスシーンでは、「やってみなければわからない」「考えても仕方がない」という思考停止の状態や、見たり聞いたりしたつもりで「正しく理解していない・されていない」というトラブルも珍しくありません。こうした問題が生じる要因は、個々の能力が足りないわけではなく、論理思考の訓練ができていないためと考えられます。

このような背景から、JMAM では、慶應丸の内シティキャンパス シニアコンサルタント・桑畑幸博氏の監修により、ビジネスの基盤となる論理思考を体系的に習得する本コースを開講します。本コースでは、実際のビジネスシーンに照らして、論理思考を3つのプロセス(情報の入力→処理→出力)に分け、ロジックツリー、MECE、ピラミッドストラクチャーなど、ロジカル・シンキングの基本的なスキルやツールを学び、例題を解きながら実践的な論理思考を身につけていきます。

JMAM が提供する eラーニングライブラリは、オンラインで1年間、いつでも、何度でも、手軽に学ぶことができる、法人企業向け教育ツールです。個々人の学習履歴を簡単に把握できるほか、費用についてもマネジメント系教育テーマ全116コースを一人あたり7,560円(税込み)^{*2}というリーズナブルな価格で受講することが可能です。パソコン、スマホ、タブレット端末などのインターネットを通じて手軽に取り組むことができ、現在、1,900社超、のべ98万人を超える企業・団体に導入されています。

このほかeラーニングライブラリは、管理職への人事・労務管理教育や全社一斉のコンプライアンス教育、内定者・新入社員教育、英語・中国語などのグローバル教育など、各社で幅広く活用されています。

JMAM では今後も、企業の人材育成を支援するべく様々なサービスを展開していく予定です。

日本能率協会マネジメントセンター(JMAM)について：JMAMは、日本能率協会(JMA)グループの中核企業として1991年に設立されました。通信教育・研修・アセスメント・eラーニングを柱とした人材育成支援事業、能率手帳の新生ブランド『NOLTY』や『PAGEM』を代表とする手帳事業、ビジネス書籍の発行を中心とした出版事業を通じて、「成長したいと願うすべての人」を支援し続けていきます。www.jmam.co.jp

^{*1}：JMAM が提供する「eラーニングライブラリ®」は、「むずかしい」を「わかりやすく」、「手軽に学べて、満足できる」ことを特長とし、インターネットで、1年間、いつでも、何度でも受講できます。内定者・新人から管理職までの階層別教育、コンプライアンスやビジネススキル、語学といった目的別教育、技術・技能教育など幅広いラインアップとなっています。また、eラーニングライブラリの大きなメリットとして、契約期間中は追加料金無しで、新コースが続々追加されていくことです。教材改訂も随時実施しており、スマホ・タブレット対応等、継続的にeラーニングライブラリの充実を図っています。2016年12月末現在、全173コースのラインアップを、1,900社超、のべ98万人が利用しています。 http://www.jmam.co.jp/productservice/elearning_lib/index.html

^{*2}：マネジメント系ライブラリ(2016年12月末現在116コース)10名さま、7万5600円(税込み)にてご利用いただいた場合の金額となります。ご契約内容に応じて、費用は変動いたします。eラーニングライブラリ®は、株式会社日本能率協会マネジメントセンター(JMAM)の登録商標です。

【報道関係者お問い合わせ先】

(株)日本能率協会マネジメントセンター 広報担当
TEL：03-6362-4361(直通) / E-mail：PR@jmam.co.jp

【サービスに関するお問い合わせ先】

(株)日本能率協会マネジメントセンター e-ラーニング事業本部 TEL: 03-6362-4345

eラーニングライブラリ®
『ロジカル・シンキング基本コース』の概要

1. **ねらい：**
ビジネスの基本となる論理思考を、例題を解きながら、体系的に身につけて、職場の問題・課題解決をめざします。
 2. **特長：**
 - ◆論理思考を3つのプロセス(情報の入力→処理→出力)に分け、ステップごとのポイントを学びます。
 - ◆ロジックツリー、MECE、ピラミッドストラクチャーなど、ロジカル・シンキングの基本的な知識と、論理思考の実践的な使い方を、例題を解きながら身につけます。
 3. **監修：** 慶應丸の内シティキャンパス シニアコンサルタント 桑畑 幸博 氏
 4. **学習時間：** 想定学習時間：3時間／最短実行時間：34分
 5. **対象：** 社会人（ビジネスパーソン）全般
 6. **カリキュラム：**
 - 序章 論理思考は何の役に立つ？
最適な答えを（効果的に）、短時間で（効率的に）出す
 - 1章 ロジカルに「見る」「聞く」
 - 1-1 視座、視野、視点を変えて見る
 - 1-2 発言の構造に注意して聞く
 - 2章 ロジカルに「考える」
 - 2-1 広く・深く考え抜く
 - 2-2 因果関係図で可視化する
 - 2-3 ロジックツリーで分析する
 - 2-4 マトリクスを活用する
 - 3章 ロジカルに「伝える」
 - 3-1 エレベータートークを成功させる
 - 3-2 論理的整合性をチェックする
- テスト問題（客観式10問、ランダム出題）

7. 学習画面例：

PC版

図 2-4 因果関係図で可視化する②

影響分析

図 2-6 ロジックツリーで分析する②

考えてみよう 例題10

次のイシューを考えるにあたり、一段目の切り口として最も適切なものを選択肢から選んでください。

〈イシュー〉 体重が増えた原因は？

〈切り口〉 あてはめてください

〈イシュー〉 商品の搬入は？

〈切り口〉

〈イシュー〉 言葉の壁 (ヒンディー語)

〈切り口〉

選択肢

摂取カロリーが多い	運動をしていない
大量に食品を摂取	高カロリーの食品を摂取
消費カロリーが少ない	基礎代謝が低下

完了

学習時間 01:39:04

スマホ版

図 2-5 ロジックツリーで分析する①

メニュー

イシュー インド出店にあたっての問題点

商品の搬入は？

人口が多い (世界第2位)

言葉の壁 (ヒンディー語)

ロジックツリー

「ロジックツリー」で、イシューを切り分けて考えると、広く・深く分析できます。ロジックツリーで考えるときの最難関は、「切り口」の設定にあります。

学習時間 02:22:19